

山本のぶあき後援会だより

yamamoto nobuaki supporters' association news

平成24年
新春号
第48号
飛翔会

発行／奈良県議会議員 山本のぶあき後援会事務所 檜原事務所 〒634-0834 檜原市雲梯町862-1 TEL.0744-24-0148 FAX.0744-24-0149

平成二十四年の新春がスタートしました。今年は、昨年の東日本大震災、台風12号による奈良県南部の災害があり素直に、明けましておめでとうございました、新年のご挨拶をすべきかどうか迷いながら、年が明けました。昨年を振り返りますと、三月十一日二時四十六分、東北地方沖で地震が発生し三時二十五分に、津波が押し寄せて来ました。死者・行方不明者合わせて、犠牲者は二万人にも及びました。改めて心からご冥福をお祈り申し上げます。

そんな大変な最中の四月の選挙でしたが、



自民党未来代表質問（12月7日）



バスの引取り、阿部校長先生、千葉さんと仮説住宅前にて（12月）

あり、五月には施設のバスを南三陸町に届けに行きました。このバスは、十二月まで南三陸町歌津中学校の生徒さん達の為に働き、引き取りに行つた時は、



南三陸町歌津中学校、阿部校長先生を訪問（5月）

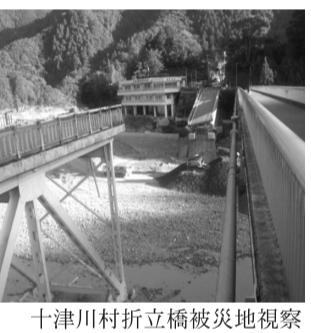
中での消費税問題、社

関西の将来を担う大切

な選挙の年でした。

地元選挙、秋には明日香村・檜原市・桜井市、そして、大阪府知事・市長選挙と、今後の奈良県・

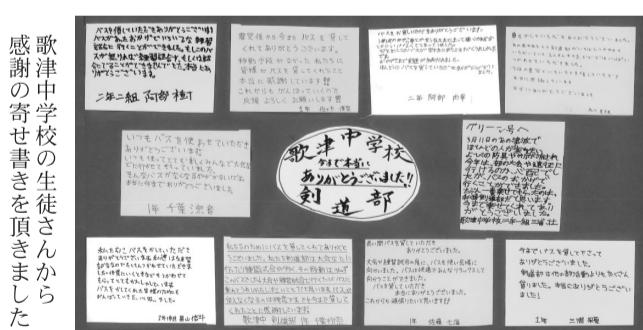
まさかと思う奈良県で、台風12号による紀伊半島大災害がおこり、本当に辛い出来事が続いた年でありました。



自民党県連で知事に要望提出



第35回全国育樹祭



第33回 西日本軟式野球大会（1部）



「奈良県がんと向き合う日」
キャンペーン。
イオンモール檜原にて（10月）

政治家は、それぞれの地域の発展、そこに住む人達の幸せな生活を築く為にこれから約二十年先を見据えて取り組みます。

私も含め選ばれた政治家は、その他の災害復旧計画等、多くの課題があります。

耳成高校の有効活用、旧県立奈良病院・県立医療、TPP・沖縄基地をはじめとする外交問題、日本の国将来を担う子ども・青少年の教育等、奈良県では、

皆様のお陰で当選させて頂き、4期目をスタートさせて頂きました。被災地に何かお役に立ちたいと思つて、通学バスの要請が頂きました。気を引き締めて頑張つて参ります。私の今年の姿勢は、野田総理大臣が相田みつをさんの言葉から引用した、「どうぞがんばる」とねえんだよな！」と同じ意味で、相田みつトマトである限りそれが本物、トマトをメロンにみせようとするからにせものになる！」自分は自分らしく、素直な気持ちで一年を過ごします。

皆様の今年一年が素晴らしい年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

吉野川の清流が源地域木から大和平安野に農業用水として供給されていることへの感謝の気持ちを、「おかげ米」として、水源地に贈呈する運動です。昨日は、十一月十六日に、川上村・吉野町・東吉野村で、吉野川の清流が野に農業用水として供給されていることへの感謝の気持ちを、「おかげ米」として、水源地に贈呈する運動です。



ちかけ米運動